

# 第一号議案

## 名誉会員の推薦(案)

### 提案

長年にわたり、看護事業に功績があり、協会活動に顕著に貢献されたので、名誉会員に推薦したい。

- 伊藤 すみゑ (75歳) 塩尻市

### 推薦理由

昭和36年に長野県へ保健師(時期を問わず「師」に統一する)として就職以来、長い間看護協会の役員、委員として、協会活動に熱心に取り組み、また、公衆衛生看護の向上、看護師及び保健師の養成のために情熱をかたむけ努力した功績は非常に多大なものがあります。

#### 【看護活動】

長野県の保健婦制度設立20周年の節目の年である昭和36年に保健所保健師として就職した。昭和30年代は一般住民結核検診が開始され、健康診断・予防接種(BCG)・患者管理の3本柱と家庭訪問に熱心に取り組んだ。また、昭和37年から昭和38年に赤痢の集団発生があり防疫活動に奔走した。母子保健活動も保健師の大きな課題であり、家族計画・受胎調整指導の講演のため日夜にわたり地区を駆け回った。昭和39年頃から保健所と市町村の「共同保健体制」が整い始め、結核対策中心から、母子保健、精神衛生、成人病対策、老人保健と活動内容が多様化する中、保健所保健師として専門性を発揮した。その手腕がかわれ、昭和49年からは長野県木曾病院附属高等看護学院の教授となり、看護師の人材育成に努力した。平成3年からは豊科保健所保健予防課長、平成7年からは岡谷保健所保健予防課長を務め、地域住民の健康保持増進に寄与するため、公衆衛生分野の専門職として指導的立場に立ち活躍した。

#### 【看護協会活動】

長野県看護協会第一副会長、常務理事、教育委員長、学会委員長、支部長、看護教育制度検討委員、建設委員等の役員歴は15年となり、長い期間常に広い視野で職能団体としての組織強化、看護職の地位向上、継続教育のために情熱を傾けた。看護協会立の訪問看護ステーションの設立、運営にも尽力した。また、長野県の各種委員会の委員等を歴任し、看護職の代表として意見を述べ、長野県看護協会の発展に寄与した。

以下委員歴を列挙する。

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| 長野県エイズ対策推進会議委員     | 長野県高齢者介護サービス評価委員会委員 |
| 長野県保健計画専門部会会員      | 長野県国保保健事業活動推進委員会委員  |
| 長野県口腔衛生協会委員        | 長野県小児保健協会委員         |
| 長野県長寿開発センター運営協議会委員 | 財団法人信州医学振興会評議員      |

長野県介護センター運営委員会委員

長野県グレードアップながの21作業部会会員

#### 【看護師の人材育成】

看護師及び保健師の養成のために長くかかわり、長野県木曾病院附属高等看護学院では昭和36年5月から9年の間教授として、様々な教育課程を経て進学をしてきた学生の資質向上のために、指導・教育に情熱を注いだ。学生の臨床実習の質の向上に向け県に提言し臨床指導者研修会を立ち上げた。ほとんどの学生が寮生活であり、夜間も学生指導に従事し、看護界の人材育成に努力した。

また、長野県木曾病院附属高等看護学院での経験をかわれ、平成9年4月からは、長野県公衆衛生専門学校の教頭として勤務し、保健師の養成に情熱を傾け、学生からの信頼も厚く、公衆衛生活動の発展に寄与した。

#### 【地域活動】

退職後も経験及び資格を活かし、介護認定審査員、特別養護老人ホーム第3者委員、民生児童委員、塩尻市健康補助員、未就園児の遊びの広場ボランティア等地域活動に貢献している。

#### (略歴)

長野県伊那弥生ヶ丘高等学校卒業

信州大学医学部附属看護学校卒業

長野県保健婦専門学院卒業

#### (協会歴)

長野県看護協会第一副会長 常務理事 支部長 支部役員 教育委員長 教育委員

学会委員長 学会委員 看護教育制度検討委員 建設委員

#### (表彰歴)

日本看護協会会長表彰 長野県看護協会会長表彰 公衆衛生看護功労彰

長野県歯科保健文化彰

● 橋本 珠子 (73歳) 飯田市

**推薦理由**

昭和33年に武蔵野赤十字病院、名古屋大学医学部附属病院等に勤務した後、昭和40年に飯田市立病院へ就職し看護実践活動に熱心に取り組み、飯田地域の医療看護の発展に努力し、また、長野県看護協会の役員、委員として協会活動に熱心に取り組み、協会活動の発展に努力した功績は非常に多大なものがあります。

**【看護活動】**

看護師(時期を問わず「師」に統一する)の配置を基準として算定する「基準看護制度」が昭和33年、昭和36年に国民皆保険制度が実現し、保健医療制度がどんどん進展していた時代に武蔵野赤十字病院に看護師として就職した。昭和37年文部省の方針で全学校に養護教諭の配置が義務付けられた時期に、地元の強い希望により南信濃村和田小学校に養護教諭として赴任した。さらに知識技術の習得を目指して、昭和39年に名古屋大学医学部附属病院等勤務した。保険制度の改変に伴い看護基準の変更により特Ⅱ看護体制が導入された時期、飯田市の要望を受け、昭和40年に飯田市立病院に就職した。昭和43年にはニッパチ闘争が全国に波及する中、飯田市立病院が率先して看護師の職務の向上に努めていかなければ、飯伊の看護の質は向上しないとの思いから業務改善に努力した。昭和58年から看護部長として病棟における看護方式の改革に取り組み、昭和61年に看護を通して看護師自身が自己実現を計ることが看護師自身も患者も満足できることを考え、そのツールとして固定チームナーシングを導入し定着させた。この固定チームナーシングは現飯田市立病院看護部の看護実践につながっている。平成8年には、全国に先駆けて固定チームナーシング長野地方会立ち上げに尽力した。

新飯田市立病院建設に当たっては、病棟・病室は90%患者が生活するところ、看護師が働くところという視点を強調し設計に関与した。

**【看護協会活動】**

長野県看護協会第二副会長、会館建設委員、ふれあい看護のつどい実行委員長、推薦委員、看護職能理事、継続看護推進委員、組織委員等の役員歴は16年となり、長い期間常に広い視野で職能団体としての組織強化、看護職の地位向上、継続教育のために情熱を傾け多大な貢献をした。

また、県保健医療協議会医療専門部会委員として、看護職の代表として意見を述べ、看護協会の発展に寄与した。

**【看護師の人材育成】**

飯田市立病院在職中の昭和61年に現在採用している看護方式(固定チームナーシング)を導入定着させ、看護実践の充実に寄与した。看護部長として人材育成、目標管理等幅広く活躍した。

飯田市立病院の実践が高く評価され、長野県看護協会看護管理者研修の講師を務め、看護管理者の資質向上に寄与した。

退職後は飯田女子短期大学家政学科教授として看護学生の指導・教育に情熱を注ぎ、人材育成に努力した。

## 【地域活動】

看護部長の経験を活かし、飯田女子短期大学家政学科教授、飯田市立病院治験審査委員会外部委員、地域医療支援病院運営委員会運営委員等として、飯田地域の医療看護領域の発展に貢献した。また、飯田市立病院の訪問看護の立上に努力し軌道に乗せた。介護認定審査委員としても尽力した。

### （略歴）

長野県飯田風越高等学校卒業

武蔵野赤十字高等看護学院卒業

### （協会歴）

長野県看護協会第二副会長 会館建設委員 ふれあい看護のつどい実行委員長

推薦委員 看護職能理事 継続看護推進委員 組織委員

### （表彰歴）

日本看護協会会長表彰 長野県看護協会会長表彰 長野県知事表彰

● 西澤 喜代子 (70歳) 千曲市

**推薦理由**

昭和39年に長野赤十字病院へ看護師(時期を問わずに「師」に統一する)として就職以来、長い間看護協会の役員、委員として、協会活動に熱心に取り組み、また、看護の質向上、看護師の養成のために情熱をかたむけ尽力した功績は多大である。

**【看護活動】**

昭和39年に長野赤十字病院に看護師として就職した。2年半勤務後に、看護の知識技術の卓越した習得状況から幹部候補生として、日本赤十字社幹部看護師研修所にて1年間研修後、昭和43年から長野赤十字高等看護学院専任教師として16年間看護基礎教育に携わり、優秀な看護師を多数県内外に送り出した。

昭和59年からは、長野赤十字病院の看護師長を4年間務め、昭和63年から再び看護基礎教育の実績をかわれ、長野赤十字看護専門学校の専任教師と5年間務めた。平成5年からは、長野赤十字病院の看護副部長として、卒後教育プログラムの体系化、看護研究の推進、人材育成に尽力した。平成11年からは看護部長として、患者中心の質の高い看護実践と看護管理に力を注ぎ、また、看護師の労働環境改善にも力を注いだ。

長野赤十字病院在職中の4年間、長野女子短期大学介護福祉士養成講座で非常勤講師を務め、介護福祉士の養成に尽力した。

**【看護協会活動】**

看護専門学校での看護学生への基礎教育、後継者の育成等指導者としての実績、また、看護部長として臨床看護の実態を熟知していることから、1万人を超える看護協会員への指導力を発揮できる人は他にいないという周囲からの多大な信頼と期待のもと、平成13年から2年間副会長として、平成17年度から平成23年度までの6年間は長野県看護協会会長として看護の発展・向上に向け寄与した。

特に、平成21年4月から「看護師等人材確保の促進に関する法律」の改正に伴い、新人看護職員研修等が努力義務化されたことを受け、長野県へ新人研修の必要性を進言し、県受託事業として新人看護職員研修事業を立ち上げ、新人看護職員の実践能力向上に努め離職防止に寄与した。

また、平成24年4月1日の公益社団法人への移行を目指して強力なリーダーシップを発揮して、公益性の高い組織への移行を実現させた。

県民向け事業として実施している小中学生、高校生を対象とした、命の大切さ、性教育等の出前授業は、平成23年度実績では協会員の講師286人を学校等へ派遣し、受講生は17,700人となっており、教育現場から期待される事業へと充実させた。

また、長野県の各種委員会の委員等を歴任し、看護職の代表として意見を述べ、長野県看護協会の発展に寄与した。

以下委員歴を列举する。

長野県道徳教育振興会議委員

長野県地方薬事審議会委員

長野県医療審議会委員  
長野県立看護師等学校養成所ありかた検討会委員  
長野県感染症予防対策協議会委員 (財)長野県健康づくり事業団評議員  
長野県地域包括医療協議会理事 財団法人信州医学振興会監事  
長野県保健医療計画策定委員会委員 長野県医療審議委員  
長野県災害・救急医療体制検討協議会

#### 【看護師の人材育成】

看護師養成のために長くかかわり、長野赤十字看護専門学校の教師として21年間看護基礎教育に携わり、学生からの信頼も厚く、看護師養成の資質向上に寄与し看護界の人材育成に努力した。

また、長野女子短期大学非常勤講師として、介護福祉士の資質向上にも努力した。

#### 【地域活動】

(財)日本赤十字社看護師同方会長長野支部長として、日本赤十字社の発展に寄与している。

##### (略歴)

長野県中条高等学校卒業

長野赤十字高等看護学院卒業

##### (協会歴)

長野県看護協会長 第二副会長 看護管理研修委員長 看護大会実行委員 教育委員

日本看護協会地区理事 日本看護協会推薦委員会委員 日本看護学会実行委員

##### (表彰歴)

日本看護協会長表彰

長野県看護協会長表彰

日本赤十字社長表彰(社資功労・永年勤続)

長野赤十字病院長表彰

厚生労働大臣表彰

長野県知事表彰

## 第二号議案

### 平成25年度推薦委員の選出について

#### ○ 提 案

- 1 第25条4項推薦委員は、総会において、正会員から選任する。

#### 推薦委員候補者

施設名	氏名	職種
上田市真田地域自治センター	笹 辺 南三子	保
軽井沢病院	山 本 智栄子	看
富士見高原医療福祉センター	萩 原 園 子	保
下伊那赤十字病院	熊 谷 好志子	助
豊科病院	萩 原 英 代	看
長野看護専門学校	倉 科 理恵子	看

## 第三号議案

### 平成26年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出について

#### ○ 提案

代議員は、日本看護協会からの委託を受けて県協会が選出し、平成26年度日本看護協会通常総会に出席して選挙権、議決権を行使する。選出は、公益社団法人日本看護協会定款細則第5章 代議員及び予備代議員の選出による。

#### 代議員 (15名)

	氏名	職種	勤務先	役職名
1	樋口 千代子	保	長野県看護協会	副会長
2	山崎 常安	看	J A長野厚生連看護総合企画室	副会長
3	高橋 恵美子	看	長野県看護協会	専務理事
4	小林 利江	看	長野県看護協会	常務理事
5	小山 久子	看	長野県看護協会	常務理事
6	大口 和枝	保	長野県須坂看護専門学校	職能理事
7	上條 陽子	助	信州大学医学部付属病院	職能理事
8	畠山 悦子	看	長野市(自宅)	職能理事
9	加藤 由美子	准看	こころの医療センター駒ヶ根	准看護師理事
10	小林 澄子	保	長野市(自宅)	監事
11	佐々木 容子	看	小諸厚生総合病院	佐久支部長
12	田島 由美子	看	諏訪中央病院	諏訪支部長
13	関島 睦子	保	飯田市役所	飯田支部長
14	出口 和子	看	県立木曾病院	木曾支部長
15	小林 聖子	看	長野松代総合病院	長野支部長

#### 予備代議員 (15名)

	氏名	職種	勤務先	役職名
1	小西 育子	看	安曇野赤十字病院	認定看護管理者研修運営委員長
2	牛田 貴子	看	信州大学医学部保健学科	学会委員長
3	金子 秀夫	看	相澤病院	災害看護委員長
4	柳澤 節子	保	信州大学医学部保健学科	新人看護職員研修運営委員長
5	宮坂 佐和子	看	諏訪赤十字病院	教育委員長
6	前田 智子	保	小諸市役所	保健師職能委員
7	橋爪 尚子	助	松本市立病院	助産師職能委員
8	横川 由美子	看	飯田病院	看護師職能委員 I
9	樋口 夏美	看	富士見高原医療福祉センター老健あらかぎ	看護師職能委員 II
10	根塚 正子	准看	くろさわ病院	看護師職能委員 I
11	斎藤 順子	看	鹿教湯三才山リハビリテーションセンター鹿教湯病院	上田支部長
12	下平 晴美	看	昭和伊南総合病院	伊那支部長
13	土屋 恭子	看	松本市立病院	松本支部長
14	御子柴 めぐみ	助	大町総合病院	大町支部長
15	田中 清子	看	北信総合病院	北信支部長